

2020年7月3日

三井物産とブラジルでモビリティサービスの事業会社を設立

トヨタファイナンシャルサービス株式会社（本社：愛知県名古屋市、社長：福留朗裕、以下「TFS」）は、三井物産株式会社（本社：東京都千代田区、社長：安永竜夫、以下「三井物産」）と、ブラジルで幅広くモビリティサービス事業を展開するため KINTO Brasil Serviços de Mobilidade Ltda.（以下「KINTO ブラジル社」）を2020年7月2日に設立しました。KINTO ブラジル社はブラジル サンパウロ州を本拠地とし、出資比率はTFSが51%、三井物産が49%です。

先進国と同様に、近年は中南米でも多様な業種で、消費動向の「保有」から「利用」への流れが加速すると想定されています。KINTO ブラジル社はこうしたビジネスモデルの変化にあわせて、中南米最大の自動車市場であるブラジルで成長の著しい B to B 向けフルサービスリース事業（サービス名：「KINTO ONE」）を本年末から開始します。また将来的には、B to C 向けを含む更なるサービス領域の拡充を目指します。

TFS はグローバルに展開するモビリティサービスのブランド名称を KINTO に統一、進化するお客様のモビリティニーズを満たすため、シンプルでスマートなモビリティサービスを提供しています。ブラジルにおいて、TFS は三井物産とともに、両社の強みを活用することによりモビリティサービスを提供するリーディングカンパニーを構築し、モビリティ社会の発展に貢献してまいります。